

平成30年度 社会福祉法人セーナー苑支援員採用募集要綱

セーナー苑は、知的障害を持つ子の行く末を案じた保護者たちが運動を展開し、昭和41年9月に県内で最初の民間の知的障害者施設として開設され、今年で52年の長い歴史を持つ、県内最大規模の心身障害者総合支援施設です。

地域社会における共生の実現に向けて、障害福祉サービスの充実等障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するためセーナー苑では、創造性豊かな人材を求めています。

16万㎡の広大な敷地の中で、約250名の職員に支えられ、500名近くの利用者の皆さんがのびのびと生活しています。

これまでの社会経験を活かしながら、新たに障害者支援の仕事に携わる意欲のある方も受験しやすいように、年齢制限を設けておりません。

たくさんの出会い、学び、楽しみのある広大な敷地の中で、チャレンジしませんか。

1 職種、採用予定人員及び職務内容

職 種	採用予定人員	主 な 職 務 内 容
支 援 員	若干名	知的障害者又は身体障害者の生活支援業務

(注1) 採用予定人員は、欠員の状況等により変更することがあります。

(注2) 施設概要等は、当苑ホームページ (<http://www.senaen.or.jp/>) を参照

2 受験資格

(1) 昭和34年4月2日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当する者

① 学校教育法に基づく大学、短期大学、高等専門学校又は専門課程を置く専修学校を卒業した者

② 次のいずれかの資格を有する者又は平成31年3月までに資格取得見込みの者
社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士、社会福祉主事任用資格

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

① 成年被後見人、被保佐人

② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行が受けることがなくなるまでの者

③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

(1) 内 容 論文試験及び面接試験

(2) 日 時 受験申し込み後、別途案内します。

(3) 場 所 富山県富山市坂本3110
社会福祉法人セーナー苑「会議室」
電話：076-467-0679

(4) 合格発表 受験者には、合否にかかわらず書面で通知します。

4 試験の方法及び内容

区 分	種 目	内 容
第1次試験	論文試験	与えられた課題について記述式による試験
第2次試験	面接試験	主として人柄、対人的能力等についての個別面接

5 合格者の決定方法及び採用の時期

(1) 最終合格者は、上記試験の結果を総合的に判定し、決定します。

(2) 採用時期は、最終合格者と協議のうえ決定します。

6 給 与

- (1) 初任給（給料月額）

大学卒	180,800円	(新学卒者の場合)
短大卒	160,700円	(新学卒者の場合)

 - ・初任給は、採用前の経歴に応じて一定の基準により加算されることがあります。
 - (2) 特殊勤務手当 給料月額の12%（宿直・夜間勤務対象者）
 - (3) 宿直手当 1回 7,200円
 - (4) 賞与（年2回支給） 年間 給与月額の4.10月相当額
 - (5) その他 当苑の職員給与規程により支給します。
- 上記については、平成30年4月現在の基準であり、支給額或いは規準等が変動することがあります。

7 勤務時間

- (1) 平常の勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。
- (2) 配属先の勤務割により、早出出勤（午前7時30分）、遅出出勤（午前9時30分）等があります。
- (3) 週休2日制（ただし、勤務割により平日が休日となる場合があります。）
- (4) 1か月当たり3～4回の宿直勤務（配属先によっては夜間勤務含む。）があります。

8 その他事項

- (1) 職員用の寮、宿舎はありません。
- (2) 通勤に都合の良い公共交通機関がないため、通常、自家用車利用となります。

9 受験申し込み手続き

- (1) 提出書類
受験希望者は、次の書類（各1通・コピー不可）を提出してください。
 - ① 履歴書（最近3か月以内に撮影した顔写真 [カラー] を貼ったもの）
 - ② 成績証明書
 - ③ 卒業又は卒業見込証明書
 - ④ 技能資格証明書（有資格者のみ、コピー可）

- (2) 申込書提出先

社会福祉法人セーナ一苑総務部長

〒939-2298 富山市坂本3110番地

電話：076-467-0679

封筒には、「支援員採用試験応募」と朱書きし、申込書を郵送する場合は、簡易書留にしてください。また、直接、当苑（事務所）へ持参されても構いません。

なお、提出書類は、採用の可否にかかわらず、返還しません。